

「実行委員になりました！ (デモワシモ机サシネ...)」

氏名： 黒木洋平 (杞憂)

SNS： @kiyou77

所属： 事業会社

分野： モバイルアプリ・Web

自己紹介

黒木です。杞憂（きゆう）という名前を使ったりもしています。事業会社でQAエンジニアとして働いています。今回のWACATEからは実行委員として参加しています！どうぞよろしくをお願いします。

考えていること、話したいこと

テストのことを考えるとき、私はいつも「人間」のことを考えます。働く上ではもっとデータやコード、システムやネットワークなんかに意識が向きます。しかし、ソフトウェアを使うのは人間で、ソフトウェアを作るのも人間。開発におけるほとんどの問題は、究極的には人から人へのコミュニケーションの問題につきます。

「この気持ちを伝えるにはどんな伝え方をしたらいいかな……」

「この言い方だときっと誤解されちゃうな……」

私たちがふだん人との関わりの中で行っている内省、それと同じことを開発チームの中で行うのがテスターの役割だと思います。それは一旦冷静になれるよう、ある種「冷や水を浴びせる」ようなことでもあり、一步踏み込んでアクションするにはそれなりに勇気がいらいます。

その意味で知識や技術の後ろ盾がとても頼りになり、やっぱり人間について考えるだけではならず、データやコードやシステムやネットワークなんかの知識が必要になるなあと改めて感じる今日この頃です。もちろんテストの技術もここに含まれます。

皆さんは「あのとき一步踏み込めなかった……！」という経験はありませんか？ そんなとき、どういう知識や技術があれば良かったのでしょうか。そして、それを身につけるにはどうしたら？ そんなことを話せるとうれしいです。

おわりに

それぞれに歩んできた道のりと現在地、見えた景色を交換して、私たちの間で地図を作りましょう。再び各々の場所へ帰ったとき、今度は不安なく目的地に向かって進んでゆくための地図です。

どんな些細に思われる経験も、この地図を作る上では貴重なものになるはずです。ぜひ皆さんのお話を聞かせてください！